

(参考資料 1) 製造産業局関係予算の全体像

(単位：億円)

	R2FY予算額	H31FY予算額
一般会計	46.0	47.8
エネルギー特別会計	444.0	466.0
総額	490.0	513.8

	令和元年度補正予算額
一般会計	1150.5
エネルギー特別会計	50.0

令和2年度 製造産業局関係 当初予算額一覧

(単位：億円)

事業名	令和2年度 予算額	平成31年度 予算額
【一般会計】		
製造基盤技術実態等調査	1.0	1.0
ものづくり日本大賞関連実施事業費	0.2	0.5
製造業における外国人材受入れ支援事業	2.5	1.0
化学物質規制対策事業	3.4	3.7
皮革産業振興対策事業	4.0	4.0
伝統的工芸品産業支援補助金	3.6	3.6
伝統的工芸品産業振興補助金	7.1	7.0
経済協力開発機構鉄鋼委員会分担金	0.1	0.1
経済協力開発機構環境政策委員会 化学品プロジェクト拠出金	0.2	0.2
経済協力開発機構環境政策委員会 化学品プロジェクト分担金	0.1	0.1
ストックホルム条約事務局経費分担金	0.1	0.1
ロッテルダム条約事務局経費分担金	0.1	0.1
オゾン層を破壊する物質に関するモントリオール議定書多数国間基金拠出金	0.5	0.5
水銀に関する水俣条約事務局経費分担金	0.2	0.2
革新的ロボット研究開発等基盤構築事業	3.5	—
積層造形部品開発の効率化のための基盤技術開発事業	1.2	1.5
宇宙産業技術情報基盤整備研究開発事業	5.0	4.0
政府衛星データのオープン＆フリー化及びデータ利用環境整備・データ利用促進事業費	13.0	11.5

令和2年度 製造産業局関係 当初予算額一覧

(単位：億円)

事業名	令和2年度 予算額	平成31年度 予算額
【エネルギー対策特別会計】		
高度な自動走行・MaaS等の社会実装に向けた研究開発・実証事業費	50.0	42.0
次世代自動車等の開発加速化に係るシミュレーション基盤構築事業	14.0	10.0
グリーンエネルギー自動車導入事業費補助金	130.0	160.0
電気自動車・プラグインハイブリッド自動車の充電インフラ整備事業費補助金	8.9	11.0
ロボット・ドローンが活躍する省エネルギー社会の実現プロジェクト	40.0	36.0
次世代電動航空機に関する技術開発事業	13.5	7.0
次世代複合材創製技術開発事業	14.5	—
宇宙太陽光発電における無線送受電技術の高効率化に向けた研究開発事業	2.5	2.5
石油資源を遠隔探知するためのハイパースペクトルセンサの研究開発事業費	7.5	8.4
環境調和型プロセス技術の開発事業	42.0	40.0
計算科学等による先端的な機能性材料の技術開発事業	24.8	26.5

令和元年度補正予算

事業名	令和元年度 補正予算額
1. サポカー補助金	1126.7
2. グリーンエネルギー自動車導入事業費補助金	50.0
3. 安全安心なドローン基盤技術開発	16.1
4. 多様なモビリティ導入支援事業	7.7

サポカー補助金

令和元年度補正予算額 **1126.7億円**

事業の内容

事業目的・概要

- 高齢運転者の交通安全対策は、政府全体の喫緊の課題です。
- 他方、車両や歩行者との衝突事故防止を図る装置を備える安全運転サポート車は、高機能であるため価格が高く、そもそも買替え需要の低い高齢運転者の買替えが進まない現状があります。
- このため、65歳以上の高齢者を対象に、対歩行者衝突被害軽減ブレーキやペダル踏み間違い急発進抑制装置を搭載した新車または中古車に対する定額の導入補助を行うことで、高齢運転者の安全運転サポート車導入を加速化します。
- また、既販車に対しては、後付けのペダル踏み間違い急発進抑制装置の導入補助を行います。

成果目標

- 令和3年度にかけて、65歳以上高齢者が保有する車のうち、対歩行者衝突被害軽減ブレーキやペダル踏み間違い急発進抑制装置を搭載する車の割合が大幅に増加します。

条件（対象者、対象行為、補助率等）



事業イメージ

(1) 補助対象・単価

- 1、①対歩行者衝突被害軽減ブレーキや②ペダル踏み間違い急発進抑制装置を搭載する車

①かつ②を搭載する車両 ①のみを搭載する車両

登録車	10万円	6万円
軽自動車	7万円	3万円
中古車	4万円	2万円

- 2、後付けのペダル踏み間違い急発進抑制装置

障害物検知機能付きペダル踏み間違い急発進抑制装置等	4万円
ペダル踏み間違い急発進抑制装置等	2万円

(2) 対象となる性能のイメージ

●衝突被害軽減ブレーキ

車載のレーダーやカメラにより前方の車両や歩行者を検知し、衝突の可能性がある場合には、運転者に対して警報します。さらに衝突の可能性が高い場合には、自動でブレーキを作動します。

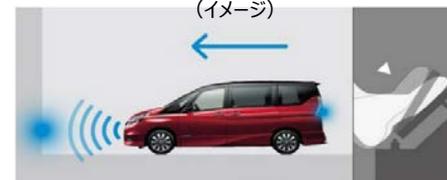
(イメージ)



●ペダル踏み間違い急発進抑制装置

停止時や低速走行時に、車載のレーダー、カメラ、ソナーが前方の壁や車両を検知している状態でアクセルを踏み込んだ場合には、エンジン出力を抑える等により、急加速を防止します。

(イメージ)



※日産自動車HPより